ビッグデータ（たくさんのデータから傾向を見つける）

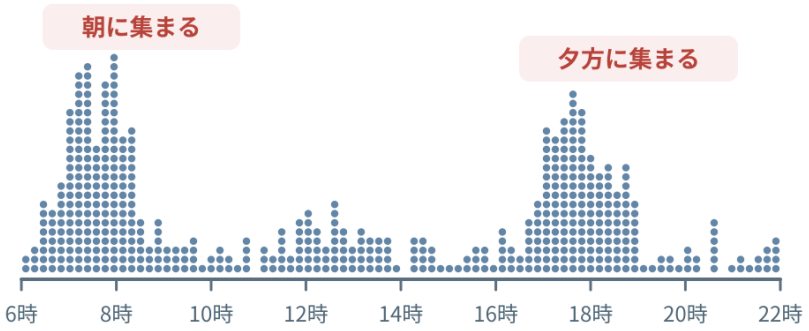
ひとつひとつは小さなデータが、たくさん集まると何が分かるのだろう

1つのデータ

8時05分 駅A
改札を通った

これだけでは、
ほとんど何も分からない

たくさん集まると（1日の記録）



傾向が見え、生かせる

混む時間帯が分かる

→ 混む時間に電車をふやす

→ 混み具合を知らせる

→ 次の日の混み方を予測する

点の数と傾向は説明のための例

身近な例

交通

データ：**人や車の流れ**

使い道：・混雑の予測
・道案内

販売

データ：**いつ、何が売れたか**

使い道：・仕入れの量
・おすすめ

天気

データ：**各地の気温・雨・風の観測**

使い道：・天気予報
・大雨への備え

AIとのつながり

ものや機器で集める → ビッグデータとしてためる → AIで分析して予測する（AI） → 現実の世界で役立てる

気をつけること： 個人の情報がふくまれることがある／データにかたよりがあることがある／
集め方や使い方のルールを守る

※ 模式図。データと点は架空。